

# たかしま 21



澤本 長俊 議員

## 公立高島総合病院 の建築と経営状況

一、高島総合病院の新築には、総事業費約70億円という膨大な費用が必要である。

**問** 財源確保について、現在の状況は。

**答** 市長  
病院事業の財源確保については、就任以来有利な財源確保のために国、県に対して合併特例債の適用拡大や補助金の増額等、機会あるごとに要望を重ねています。

**問** 総事業費約70億円のうち、約18億円が医療機器の設備費用であると思うが、公立病院の医療設備には、競争の原理が働かず、高額で設備される病院が見

に執行します。  
**問** 市長マニフェストにある地元企業に対し、どのように配慮するの

おり可能な限り受注機会の確保に努力します。

**問** ここまでは、必要経費の見直しや職員の努力等により、改善できたが、ここからの回復は非常に難しいと考える。今年度は赤字額2千5百万円まで回復という目標であるが、現在の見直しはどうか。また今後どのように進めるのか。

7対1看護体制を目指していきます。現在の診療報酬では1億5千万円の増収が図れる見込みです。  
**問** 高島病院は、定期検査や検査入院等、利益の出る部分がほとんどないと聞くが、現状はどうか。また今後、その点を伸ばしていく考えはないか。

られると聞く。しかし調査によると、定価の5割から6割程度で設備することも、発注の方法によっては可能だそうである。そこで、少しでも安く、市民への後年度負担を少なくするため、そのことに對し、今後どのように進めていこうと考えているのか。

**答** 医療機器や医療情報設備は、病院建築工事とは異質のものであり建築工事と一体的に発注しなければならぬものではないと見なしている。現在、発注方法については未定ですが、発注単位の適正化と実勢価格を十分に見極めながら、透明性、公平性、経済性を確保し、適正

営責任の明確化を図り、自立したチーム運営ができるよう、昨年2月に従来の草津市のNPO法人から分離・独立し、株式会社組織として設立されました。こうした球団組織の動きとスポンサーの伸び悩みなど、球団財政の逼迫した状況を知った支援企業や応援する市民の皆さんから、7千6



公立高島総合病院の鳥瞰パース

**問** 現在、看護基準10対1であるが、7対1にすれば、収益的にどうなるのか。また今後、どのようにしようと考えているのか。

**答** 看護の質の向上と看護職員の増員により、安全と安心を確保する

### その他の質問

◆子供たちの現状  
◆集落の維持・まちの維持には

**問** 大家友和ベースボールクラブ「OBC高島」の誘致は正しかったのか。

年間4千万円から5千万円の運営資金が必要となる球団を、合併したばかりの「我がまち高島市」が支援するには、余りにも無謀な話ではなかったのか。

球団誘致にあたり議会に對して当初は「市からの金銭的な支援は一切しない」との話で進んでいた。そのような説明で議事に了承を取り付けて平成18年2月から活動を開始したが、球団の運営もわずか2年で立ち行かなくなり、市が支援金を出すことになった。当面20年度、21

年度をして22年度の3年間に限り支援金を出すとのことであるが、23年度からはどうされるのか。

こうした1球団に對しての公費の交付は間違っていないか。ましてやOBC高島球団への支援金は2つの会計を経由して球団活動費になつてはいるが、市の指導や監査が及ばない所へと公費が流れているが、これでいいのか。

**答** 市長  
OBC高島は地域振興に貢献

球団への今後の支援方針について、ご説明します。OBC高島は、経営状況の透明化と経



OBC 高島

74人に上るOBC高島への市の支援を求め署名の提出もあり、若者定住促進の気運や、またテレビ、新聞報道による市の知名度向上、宣伝効果を評価し、昨年9月議会で補正予算を議決いただき、新たに創設されたOBC高島後援会への補助金により財政支援を開始したところ。予算提

案の際に、市の財政支援は来年度までの3ヶ年を限度とすることを説明しており、23年度以降の財政的な支援は「ふるさと納税制度」を活用したOBC高島支援者からの寄付金を財源とする補助に限定することとし、その旨を球団ならびに後援会に伝えております。私も、3年間を限度とし

て、これを継続します。次に、球団への公費の支出行為ならびその方法は間違っていないかとの質問でありますが、市民の大切な財産である今津スタジアムは、OBC高島が本格的に活動を開始した後は使用料収入が3倍強になったこと、若者定住促進や地域の一体感の醸成といった地域の活性化に資する効果や、マスコミによる当市の紹介等、相当の地域宣伝効果があったと考えており、さらに、選手はすべて市内企業に雇用していただくなど、OBC高島の誘致が結果的に、地域振興、まちづくりの向上に少なからず貢献を果たしており、妥当なものと考えております。

### その他の質問

◆思い付きで施工された河川改修が頓挫？